

平成 29 年 1 月 26 日

新港地区客船ターミナル（仮称）等整備を行う開発事業者の
公募に向けたサウンディング調査
〈対話実施結果概要〉

1 名称

新港地区客船ターミナル（仮称）等整備を行う開発事業者の公募に向けた
サウンディング調査

2 実施主体

横浜市 港湾局 客船事業推進課

3 実施結果

平成 28 年 12 月 1 日 事前説明会及び現地見学会
平成 28 年 12 月 12 日及び 19 日 対話会

4 対話参加数

事前説明会 13 団体 31 人
現地見学会 10 団体 17 人
対話会 2 団体 8 人

5 対話内容(主な意見)

- (1) クルーズ船社や乗船客の要望を取り入れたきめ細かな対応を実現したい。
- (2) 交通広場の機能を拡充し、羽田空港や成田空港へのアクセス向上を図りたい。
- (3) 基本施設（C I Q エリア等）は本来の機能を最大限に発揮するとともに、客船の寄港時以外はイベント等で有効利用を図りたい。
- (4) 客船の受入機能に留まらず、新たな賑わい拠点、海上交通のハブとして元町・中華街地区や山下公園・大さん橋地区からみなとみらい 21 地区への回遊を促進したい。
- (5) 客船や海上交通利用者が海から見る新たなランドマークを形成したい。